

## 宮城野原広域防災拠点整備事業に係る論点整理表

平成26年2月5日（水）  
震災復興・企画部 震災復興政策課

## 論点整理表(部会審議内容)

### 【宮城野原広域防災拠点整備事業】

部会審議内容(第1回部会:平成26年1月16日)	
委員からの質問・意見	県の回答・説明
<b>I 事業の概要, II 事業内容, III 事業費</b>	
①広域防災拠点の今後の事業展開として、宮城県内の災害対応にとどまらず、他の東北各県・全国的な災害への対応などについても調書に盛り込んでもらいたい。 【奥村委員】	評価調書では県の事業としての評価を行っているが、広域的な対応については、ソフトで対応していこうと考えている。
②事業面積である17haは、一般的に見て広いのか狭いのか。事業計画からして妥当な面積か。 【福田委員】	附属資料7のP57に記載のとおり、東日本大震災時の具体的な活動状況等を踏まえ、各施設の規模を推計し、必要面積を算出している。
③他県の広域防災拠点施設の規模と比べてはどうか。 【福田委員】	三重県の広域防災拠点は13ha、国の基幹的防災拠点である有明は12haで、概ね10ha以上の規模となっている。
④今回の事業は、現公園の拡張としての位置付けか。現公園と一体化した利用として公園の面積は大きくなるのか。 【井上委員】	現公園は、スポーツ施設関連の土地利用となっている。 今回整備予定地と併せた具体的な利活用については、これから検討するが、基本的には一体的な利用を考えているため、宮城野原地区の公園面積は大きくなる。
⑤大規模災害時に物資を広域的に運べるように、貨物機能の一部を残すべきではないか。 また、アクセスを考えると、大規模災害時にも南側歩道橋を利用できるなど、周辺に関連するものも見直すべきではないか。 【奥村委員】	具体的には、これからJR貨物で検討されると聞いているが、仙台駅の容量との関係から線路などは残した上で、別な場所にヤードを確保するものと思われる。今後、JR貨物と協議したい。 また、歩道橋は老朽化しており、今後、存置等について仙台市と協議していく。 全体的なレイアウトの中で効果的な計画にしていきたい。
⑥現宮城野原公園の野球場や仙台市陸上競技場などについて、老朽化への対応はどうか。 【増田部会長】	野球場や仙台市陸上競技場などについては、これから楽天野球団や仙台市と協議をしていく。
<b>IV 評価結果 1. 事業が社会経済情勢から見て必要であるかどうか。(規則第1号関連)</b>	
—	
<b>IV 評価結果 2. 県が事業主体であることが適切であるかどうか。(規則第2号関連)</b>	
—	
<b>IV 評価結果 3. 事業を行う時期が社会経済情勢から見て適当であるかどうか。(規則第3号関連)</b>	
—	
<b>IV 評価結果 4. 事業の手法が適切であるかどうか。(規則第4号関連)</b>	
—	
<b>IV 評価結果 5. 事業の実施場所が適切であるかどうか。(規則第5号関連)</b>	
①市中心部に位置するが、防災拠点以外の用途と比べてこの場所に防災拠点を整備する理由を明確にする必要がある。 【増田部会長】	市街地で広域防災拠点に必要な土地を確保できる場所はここしかない。 事業地に防災拠点を整備することについて、主要な土地利用を考える仙台市とも調整・合意を図りながら事業を進めている。

部会審議内容(第1回部会:平成26年1月16日)	
委員からの質問・意見	県の回答・説明
IV評価結果 6. 事業が社会経済情勢から見て効果的であるかどうか。(規則第6号関連)	
①費用便益比に防災拠点の効果が入っていないとおもわれるかどうか。 【増田部会長】	国交省の大規模公園費用効果分析手法マニュアルで算出を行っており、非常時における防災拠点の便益は入っていない。 県民へは定性的な表現で理解されるよう努める。
IV評価結果 7. 事業の実施に伴う環境への影響が少ないかどうか。(規則第7号関連)	
—	
IV評価結果 8. 想定される事業リスク及び当該リスクへの対応策は十分か。	
①仙台貨物ターミナル駅の買収について、事前の感触はどうか。 【福田委員】	J R貨物は、現地での荷さばき作業が非効率であることから、移転を検討中であり、両者(県・J R貨物)の考えは一致している。
IV評価結果 9. 事業の経費が適切であるかどうか。(規則第8号関連)	
①費用便益比の積み上げで修繕補修費は、10年毎に1億500万円となっている。 税率5%で計算していると思うが、増税分を盛り込まなくてよいか。 【奥村委員】	現時点で今後必要となる経費を計算している。
<部会での審議論点まとめ:増田部会長>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・何点か出された意見・要望について、対応可能な部分は評価書に追記することを検討して欲しい。</li> <li>・基本的には宮城野原を広域防災拠点とすることについて、概ね妥当ではないかというのが、評価も含めた結果になるかと思う。</li> </ul>	